

日本栄養・食糧学会中部支部

平成21年度 第2回 評議員会 次第

日 時 平成21年11月14日(土曜日) 12:00 から 12:40 まで
場 所 名古屋大学大学院生命農学研究科 大会議室
出席者 青木直人, 伊藤宜則, 大澤俊彦, 太田好次, 大森正英, 小原章裕,
茅原 紘, 岸 恭一, 合田敏尚, 杉山公男, 津田孝範, 長村洋一,
早川享志, 早瀬和利, 堀尾文彦, 馬路泰蔵, 松田 幹, 森田達也,
山下かなへ, 横越英彦, 渡辺達夫
合計 21 名 (敬称略・アウエオ順)

議 題

I 審議事項

ページ

- 1 平成22・23年度 支部役員の選出(早瀬 支部長)2・別紙
- 2 平成22・23年度 本部評議員・参与候補者の選出(早瀬 支部長)3
- 3 平成22・23年度 各種授賞等選考委員の選出(早瀬 支部長)
- 4 平成22年度 事業計画(庶務代理 早瀬 支部長)3
- 5 平成22年度 予算(会計代理 早瀬 支部長)4
- 6 その他

II 報告事項

- 1 本部ならびに大幸財団からの助成(早瀬 支部長)
- 2 平成22・23年度 支部選出理事候補者の選出(岸 選挙管理委員長)5
- 3 名誉会員および終身会員の推薦(早瀬 支部長)5
- 4 理事会報告(杉山 理事)6
- 5 その他

(議長 早瀬 支部長)

平成22・23年度 支部役員(案)

平成21年11月14日

(敬称略)

支 部 長 早川 享志 (岐阜大学応用生物科学部)
副支部長 堀尾 文彦 (名古屋大学大学院生命農学研究科)
監 事 青木 直人 (三重大学生物資源学部)
庶務幹事 長岡 利 (岐阜大学応用生物科学部)
会計幹事 後藤 剛 (岐阜大学応用生物科学部)

評 議 員 67名

(名誉会員 3名)

糸川 嘉則 (仁愛大学) 武藤 泰敏 村松敬一郎

(終身会員 8名)

上野 良光 江川 元偉 小野崎博通 柴田 幸雄 高瀬 幸子 (浜松大学)
田中 治夫 中村 良 山本 良子

(支部長・理事経験者 12名)

青山 頼孝 (名古屋文理大学) 川岸 舜朗 岸 恭一 (名古屋学芸大学)
垣沼 淳司 下村 吉治 (名古屋大学) 杉山 公男 (静岡大学)
脊山 洋右 (椛山女学園大学) 柘植 治人 (中部大学) 早瀬 和利 (愛知教育大学)
松田 幹 (名古屋大学) 山下かなへ 横越 英彦 (静岡県立大学)

(支部長推薦 44名) 下線は新任

青木 直人 (三重大学) 阿部 稚里 (三重短期大学) 池田 彩子 (名古屋学芸大学)
石原 健吾 (椛山女学園大学) 和泉 秀彦 (名古屋学芸大学) 内田 浩二 (名古屋大学)
江崎 秀男 (椛山女学園大学) 榎本 俊樹 (石川県立大学) 大澤 俊彦 (名古屋大学)
太田 好次 (藤田保健衛生大学) 大森 正英 (東海学院大学) 小川 宣子 (岐阜女子大学)
小田 裕昭 (名古屋大学) 小原 章裕 (名城大学) 小原 郁夫
片桐 孝夫 (ホッコーポレーション) 金丸 義敬 (岐阜大学) 茅原 紘
合田 敏尚 (静岡県立大学) 小林 身哉 (金城学院大学) 斉藤 慎一
佐藤 祐造 (愛知学院大学) 田口 寛 (三重大学) 辻 とみ子 (名古屋文理大学)
津田 孝範 (中部大学) 寺島 健彦 (浜松大学) 長岡 利 (岐阜大学)
中島 久男 (日本大学) 中野 昌俊 (名古屋経済大学) 長村 洋一 (鈴鹿医療科学大学)
早川 享志 (岐阜大学) 古市 幸生 (名古屋女子大学) 堀尾 文彦 (名古屋大学)
馬路 泰蔵 (修文大学) 松尾真砂子 三宅 義明 (東海学園大学)
村上 太郎 (中京女子大学) 村松 宰 (松本大学) 森田 達也 (静岡大学)
森山三千江 (愛知学泉大学) 森脇 久隆 (岐阜大学) 山上 圭吾 (ミツカングループ 本社)
横澤 隆子 (富山大学) 渡辺 達夫 (静岡県立大学)

特別会員 13社

愛知ヨーク株式会社 味の素株式会社名古屋支店 大塚製薬株式会社名古屋支店
花王株式会社ヘルシア第一研究所 株式会社伊藤園中央研究所 株式会社Jオイルミルズ
株式会社ホッコーポレーション 株式会社ミツカングループ 本社 健康食品管理士認定協会
サンエイ糖化株式会社 日清オリカグループ株式会社 フジパン株式会社
三井農林株式会社食品総合研究所

平成 22・23 年度 本部評議員・参与候補者(案)

平成 21 年 11 月 14 日

(敬称略)

本部評議員候補者 18 名 (任期 平成 22 年 6 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日)

青木 直人 (三重大学)	池田 彩子 (名古屋学芸大学)	石原 健吾 (椋山女学園大学)
金丸 義敬 (岐阜大学)	岸 恭一 (名古屋学芸大学)	斉藤 慎一
佐藤 祐造 (愛知学院大学)	下村 吉治 (名古屋大学)	杉山 公男 (静岡大学)
脊山 洋右 (椋山女学園大学)	田口 寛 (三重大学)	長岡 利 (岐阜大学)
中島 久男 (日本大学)	早川 享志 (岐阜大学)	早瀬 和利 (愛知教育大学)
村上 太郎 (中京女子大学)	村松 宰 (松本大学)	森田 達也 (静岡大学)

参与候補者 16 名 下線は平成 22 年度新任

青山 頼孝 (名古屋文理大学)	大澤 俊彦 (名古屋大学)	小川 宣子 (岐阜女子大学)
小田 裕昭 (名古屋大学)	<u>小原 章裕 (名城大学)</u>	合田 敏尚 (静岡県立大学)
柘植 治人 (中部大学)	津田 孝範 (中部大学)	古市 幸生 (名古屋女子大学)
堀尾 文彦 (名古屋大学)	松尾真砂子	松田 幹 (名古屋大学)
森脇 久隆 (岐阜大学)	横越 英彦 (静岡県立大学)	横澤 隆子 (富山大学)
渡辺 達夫 (静岡県立大学)		

平成 22 年度 事業計画(案)

平成 21 年 11 月 14 日

1. 支部大会

- (1) 第 59 回支部大会
- (2) 第 60 回支部大会

2. 評議員会

- (1) 平成 22 年度第 1 回評議員会
- (2) 平成 22 年度第 2 回評議員会

平成 22 年度 予算(案)

平成 21 年 11 月 14 日

平成 22 年 4 月 1 日より平成 23 年 3 月 31 日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額
会費収入	
特別会員会費(10,000 円×13 社)	130,000
事業収入	
大会関係費	
懇親会負担金(2,000 円×75 名)	150,000
補助金収入	
学会本部補助金(平成 21 年度実績)	496,700
学会活動強化費	250,000
雑収入	
受取利息	1,000
当期収入合計 (A)	1,027,700
前期繰越収支差額(見込額)	550,000
収入合計 (B)	1,577,700

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額
事業費	
支部大会開催費	
会場費	30,000
人件費	50,000
会議費	100,000
旅費・交通費	100,000
印刷費	150,000
懇親会費	200,000
通信費	20,000
諸謝金	250,000
雑費	10,000
管理費	
会議費	0
旅費・交通費	0
通信費	10,000
消耗品	40,000
諸謝金	0
広報活動費	100,000
雑費	10,000
本部会計繰出金	0
当期支出合計 (C)	1,070,000
当期収支差額 (A)-(C)	-42,300
次期繰越収支差額 (B)-(C)	507,700

平成 22・23 年度 支部選出理事候補者

(敬称略) (任期 平成 22 年 6 月 1 日～平成 24 年 5 月 31 日)

大澤 俊彦 (名古屋大学大学院生命農学研究科)

合田 敏尚 (静岡県立大学食品栄養科学部)

名誉会員・終身会員候補者

(敬称略)

名誉会員候補者 青山 頼孝 (名古屋文理大学健康生活学部)

終身会員候補者 徳田 節子

理事会報告

理事会の主な報告内容は以下のようです。これらは、ほとんどが学会のホームページに掲載されていますので、詳細はホームページをご参照下さい。

1. 学会ホームページをリニューアルしました。

2. 学会ホームページにアクセスしていただき、そこに指示されている手続きをお願い致します。

<以下、注意点>

名簿情報の開示・非開示設定のお願い：本学会では会員の皆様同士の交流や研究の推進に資する目的で、会員名簿を発刊してまいりましたが、**今後はオンライン会員管理システムを導入することになり、本年の12月1日を目標に会員専用サービスとしてWeb名簿閲覧サイトを設けることにいたしました。**つきましては、会員皆様の公開情報について下記項目をご確認戴き、改めてご協力をお願い致します。

開示/非開示に関する留意点：

1. 「自身が公開しない項目は他の会員様の当該情報は見られない設定となります」のでご注意願います。例えばA会員がB会員のメールアドレスを知りたい場合、A会員は自身のメールアドレスを公開する設定にしておく必要があります。
2. 開示/非開示の意志表示がない場合（Web上の更新をされていない場合）は、公開時には氏名以外は非開示扱いとなり、他の会員の情報もご覧になれません。

3. 国際関係ニュース

(1) IUNS（国際栄養学連合）の理事会において、IUNS Fellow にわが国から次の2名の先生方が選ばれました。

板倉弘重 教授（茨城キリスト教大学） 野口 忠 教授（中部大学）

(2) アジア栄養学連合（FANS）の総会が10月7日に開催され、日本が2015年アジア栄養学会議（ACN）の開催地に決定しました。このACN組織委員会が発足し、組織委員長は宮澤先生（東北大学大学院）、開催地はパシフィコ横浜であることまでが決定されております。

4. 本学会を新公益法人に移行するためのWorking Groupが組織され、活動していますが、現在のところ、来年度（平成22年度）の総会で新定款（案）を審議できるように準備中です。